

す・とうぶだより

2021-03月号



おためし“地域おこし協力隊” 『里山体験ツアー』を実施しました!



東部出張所では、令和3年度に第3期目となる地域おこし協力隊の募集を予定しております。しかし協力隊として着任するにあたり「地域に馴染めるか?」「自分のやりたいことができるか?」「住み続けられるか?」といった不安が少なからずあると思います。

そこで、地域・隊員・行政の3者のミスマッチを防ぐことを目的として、「おためし地域おこし協力隊『里山体験ツアー』」を令和2年11月6日～8日の2泊3日で実施しました。

今回はその当日の様子などを報告させていただきます。(前編) ※後編は次月に続く

1日目	2日目	3日目
<p><午後></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆現協力隊/OBより東部地域について(説明・質疑応答) ◆交流会 ◆柳生エリアにて宿泊 	<p><午前></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆柳生散策 ◆「おばあちゃんち」おくどさん(かまど)で炊飯体験 <p><午後></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「田原ナチュラル・ファーム」大和茶づくり体験 ◆「民泊」体験 田原エリアにて宿泊 	<p><午前></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆協力隊と意見交換・プレゼン準備 ◆「この地域で何をしたいか?」をテーマにプレゼン <p>◆解散</p>

【体験ツアーについて】

体験ツアーは神奈川県より1名、大阪府より1名の合計2名の方にご参加いただきました。当日は新型コロナウイルス感染症対策として、検温や健康チェックシートの記入、3密の回避など、対策を徹底したうえで実施をいたしました。

【1日目】

まず最初に、柳生茶屋にて東部地域の特徴や概要などの説明を現協力隊/OBが行い、地域への理解を深めてもらいました。参加者のお2人は、緊張感に包まれながらも真剣に聞いてくれている様子で、気になることなどをどんどん吸収しようと、質問されておりました。

そして交流会において、参加者より「東部地域でどんなことをしてみたいか?」というテーマを基に発表してもらいました。「“スポーツ”をひとつのキーワードに、健康をテーマとして活動を行っていきたい」、「飲食店の経営経験があり、自然農などにも関わっている。地域に耳を傾けながら協力隊活動を行っていきたい」と、それぞれ熱い気持ちを持って体験ツアーに臨んでいただきました。

(2日目以降の報告は、次月号にて掲載いたします)

